

## 第10回 陸上貨物運送業における荷役作業の安全対策に関する検討会 議事概要

- 1 日 時 令和4年8月26日(金) 9時30分～12時00分
- 2 会 場 ホテル メルパルク東京 5F 瑞雲  
東京都港区芝公園2-5-20
- 3 出 席 10委員(委員総数10名)  
委 員 苦瀬座長、黒川久幸委員、大西明宏委員、森山みずほ委員、二村浩之委員、  
世永正伸委員、大西政弘委員、高瀬健一郎委員、安部慎二委員、宿谷肇委員  
(安部委員は、WEB方式にて参加、他の委員は会場にて出席。)  
オブザーバー 厚生労働省安全課 釜石課長、土井室長、佐藤主任中央産業安全専門官  
福井技術審査官、鈴木係長  
国土交通省トラック事業適正化対策室 齋藤室長、渋谷係長  
労働安全衛生総合研究所 柴田研究員  
日本自動車車体工業会 小澤浩之課長  
事務局 横尾専務理事、黒谷部長、木口部長、木下課長補佐、滝谷主任
- 4 議題等 (1) 第9回検討会議事概要  
(2) 検討会報告書(案)について

### 5 議事進行状況

#### 【議題(1) 第9回議事概要について】

##### ○事務局

「資料3」に基づいて、第9回検討会の議事概要について説明を行い、各委員承認

#### 【議題(2) 検討会報告書(案)について】

##### ○事務局

「資料4」に基づいて、検討会報告書(案)の「第1 はじめに」、「第2 検討結果」、「第3 陸運業における労働災害の発生状況」(1～9ページ)について説明

##### ○大西(明)委員

2ページの第8回の内容について、「テールゲートリフターの構造要件委員会報告」となっているが、正しくは「テールゲートリフターの構造要件の策定に関する委員会」なので修正をお願いします。

##### ○黒川委員

「第2 検討経過」は1ページからであるが、目次では2ページと記されている。また、タイトルも「検討の経緯」となっている。修正及び統一をお願いします。

3ページの図1について、グラフ軸は「死亡者数」「死傷者数」と記されているが、凡例は「陸運業死亡災害」「陸運業死傷災害」となっている。以下の文章でも同様な箇

所があるので、表現を統一した方が良い。

○事務局

「資料4」に基づいて、検討会報告書(案)の「第4 陸運業における荷役作業の安全対策(提言)」のうち、「1 トラック荷台からの墜落・転落による危険防止対策」、「2 テールゲートリフター作業における安全対策」(10～18ページ)について説明

○大西(明)委員

16ページ図2の赤丸箇所がずれているので修正をお願いします。

○黒川委員

17ページ(4)提言の1行目について、(1)と(2)は災害の発生状況及び取扱いの実態であるが、(3)はテールゲートリフターの構造要件の策定に関する委員会提言であるため、分けて記載した方が良い。

○事務局

「資料4」に基づいて、検討会報告書(案)の「第4 陸運業における荷役作業の安全対策(提言)」のうち、「3 ロールボックスパレット取扱い作業における安全対策」(18～21ページ)について説明

○苦瀬座長

20ページの上から4行目に「不具合」、下から4行目に「異常があった場合」となっているが、「不具合」と「異常」は違う意味なのか?

20～21ページの文面で「ロールボックスパレット」と記載が多々あるが、⑥だけ「機材」となっている。また、⑨で「ロールボックスパレット以外の人力運搬機」と記載があるため、ロールボックスパレット以外というのは、⑥の「機材」も含まれるのか?分かりづらいので修正した方が良い。

○事務局

⑥の「機材」はロールボックスパレットのことを指しているので統一する。

「不具合」と「異常」についても統一するが、現場では一般的にどのような言葉が使われているか?

○二村委員

業界用語としては決まっていないので、壊れているということが分かれば良いのではないか。

○事務局

「異常」だと限定的で「不具合」であると対象範囲を広く捉えられると考えられるので、「不具合」と統一する。

○事務局

「資料4」に基づいて、検討会報告書(案)の「第4 陸運業における荷役作業の安全対策(提言)」のうち、「4 フォークリフト作業に関する安全対策」(21~24ページ)について説明

○苦瀬座長

24ページのイについて、「フォークリフトの用途外使用」とあるが、フォークリフトの用途とは定められているのか?

○高瀬委員

「用途外使用禁止」とは、法令に書かれている言葉をそのまま使っており、用途そのものの規定はない。しかし、フォークリフトは爪をパレットに刺して荷を持ち上げるという機能が本来の目的であるので、荷役作業ではなく、人が高所で作業するために使用することは用途外である。倉庫の天井の照明交換のために人がパレットに乗ってフォークリフトで上がるという作業が挙げられる。

○事務局

フォークリフトは目的別にアタッチメントを変えることで適切な作業になると言える。例えば、オーダーピッキングであれば人が乗って昇降できる。用途とは何かと定めることは難しい。

○事務局

「資料4」に基づいて、検討会報告書(案)の「第4 陸運業における荷役作業の安全対策(提言)」のうち、「5 事業者・労働者の安全意識の高揚・支援等」(24~27ページ)について説明

○苦瀬座長

24ページの(1)について「陸運事業者の管理下でない」とあるが、陸運業で従事している作業者が管理下でないという表現に問題はないか?

○事務局

陸運業のドライバーは自社構内ではなく庭先での作業があるため、その際の作業時を直接指揮下でないという意味で書いたが、法令上の管理下にはあるため、「直接作業指示が及ばない」という表現にした方が良いか?

○佐藤主任中央産業安全専門官

意味としては理解できたが、より分かりやすい表現にしてもらえればと考える。

○事務局

「資料4」に基づいて、検討会報告書(案)の「第4 陸運業における荷役作業の安全対策(提言)」のうち、「6 荷主等庭先での荷役作業についての荷主等の役割」及び「第5 おわりに」について説明

○大西（明）委員

「第5 おわりに」について、荷役作業における労働災害は「6割以上を占める」と記載があるのに対して、「第1 はじめに」では「約7割」となっている。この報告書だけを見ると最初と最後で数値が合わないと感じられるため、検討会のために新たにデータ分析を行ったのであれば、「分析を再度行った結果、令和2年のデータでは65%であった」というような記載をした方が良い。

○事務局

平成23年の荷役作業時における労働災害を分析した際には約7割であったが、今回令和2年の分析を実施した結果65%であったため、こちらのデータで記載する。

○苦瀬座長

検討会報告書（案）について、改めて確認したいことはあるか？

○黒川委員

9ページの下から5行目に「業種別の令和元年～令和3年の平均死亡者数」とあるが、この数値はフォークリフトに関連する労働災害のことを指しているのか？

○事務局

フォークリフトに関連する労働災害に限った数値であるため明記する。

○苦瀬座長

他に意見はあるか？

→各委員意見無し、報告書案承認

○苦瀬座長

意見が出尽くし、報告書案が承認された。これにて報告書案の検討を終了する。体裁や誤字等の修正は事務局で責任をもって確実に修正すること。

<陸上貨物運送事業労働災害防止協会 渡邊会長宛の報告書を、横尾専務理事へ渡す>

○横尾専務理事

只今座長から検討会の報告書をいただいた。委員の皆様には昨年12月末の第1回委員会から本日の第10回委員会まで、毎回大変熱心にご審議をいただき、ありがとうございました。いただいた報告書については、本日のご意見を踏まえ修正の上、会長に提出し、報告するとともに、できるだけ速やかに会長から厚生労働省へ提出させていただきます。

陸運業における労働災害の状況は令和4年7月までの速報値で、死亡災害が40人と前年から7人減少しているものの、死傷災害は8,442人と211人の増加となっており、増加傾向に歯止めがかからない状態が続いている。本日いただいた

報告書を踏まえた荷役労働災害に関する安全対策が、迅速かつ効果的に実施されるよう厚生労働省へ要請をするとともに、陸災防としても労働災害の防止に一層取り組んでいく。

これまでのご協力を改めて感謝申し上げますとともに、今後ともご協力、ご支援賜るようお願いする。

#### ○釜石課長

陸運業における労働災害の約7割が荷役作業時に発生しており、その中の約7割は荷主先で発生していることから、荷役作業における労働災害を防ぐために、陸災防に事務局となつていただき、委員の皆様には荷役労働災害に関する安全対策をご検討いただいた。陸運業における労働災害の状況は令和4年7月までの速報値で、死亡災害が40人と前年から7人減少しており、交通事故に関しては前年から6人の減少と順調に減少が続いている。一方で墜落・転落災害は前年から2人の増加という状況であり、厚生労働省としても今回取りまとめていただいた報告書を参考にして、さらなる安全対策に取り組んでいく。

委員の皆様には熱心にご検討いただき心より感謝申し上げます。

#### ○事務局

委員の皆様には昨年の12月末から本日まで8か月の間に10回という過密スケジュールの中、適切なお意見をいただき、報告内容を取りまとめることができた。今後陸災防は、厚生労働省の方向性を踏まえながら、周知や準備を行うとともに、災防団体として行うべきことに取り組んでいく。また、我々の事業運営において今後も相談させていただきたく、引き続き協力をお願いしたい。今まで本当にありがとうございました。